

1. H22年度経常収支△1億7千万円 高齢者医療負担6億3千万円

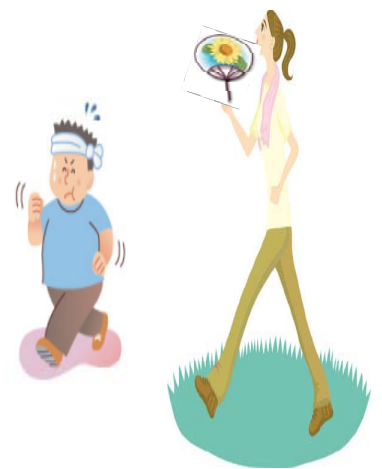
6月27日に開催されたキッコーマン健康保険組合組合会で平成22年度決算が承認されました。22年度は期中に協会けんぽ国庫負担分の健保肩代りが国会決議され、高齢者医療助成金が前年比1億3千万円増加したため、1億7千万円の経常赤字でした。（当初予算△4千8百万円）

当健保は組合員数と報酬の伸び悩みで保険料収入（11億9千2百万円）が1千万円減少の一方で、保険給付（6億8千万円、前年比145万円増、保険料収入比57%）が高止り、高齢者医療助成金の負担（6億2千5百万円、前年比1億3千万円増、保険料収入比53%）が急増したため、赤字が拡大しました。このため別途(任意)積立金2億円を取崩し対応し、春には保険料率も改定されました。

高齢者医療助成金負担で全国1,447健保組合の9割が経常赤字です。しかし社員の健康は会社の財産です。キッコーマン健保は保健事業(がん検診や保養補助、運動等)を推進します。

2. 収支の状況 (単位千円) 概要は以下の通りです

(1) 収入の部	H22	H21	H20
保険料収入	1,192,447	1,203,535	1,226,877
経常収入	1,205,535	1,209,422	1,254,723
(2) 支出の部	H22	H21	H20
経常支出	1,379,709	1,248,971	1,144,269
(3) 経常収支	H22	H21	H20
経常収支	△174,174	△39,549	110,454



上記(2)支出の部と(4)準備金及び積立金の概要

①保険給付	H22	H21	H20
法定及び法定外給付	681,389	679,942	625,853
②高齢者医療負担	H22	H21	H20
高齢者医療助成金	625,325	494,236	444,256
③保健事業(検診補助他)	H22	H21	H20
保健事業	64,134	63,137	65,601
(4)準備金及び積立金	H22	H21	H20
法定準備金	357,554	356,763	356,763
別途(任意)積立金	142,558	334,840	260,613
合計	500,112	691,603	617,376



3. ドック補助申請〆12月、再検3月迄(お願い。速報11-1再掲)

人間ドックは毎年10月までに受診し、12月末までに健保補助申請をお願いします。

検診・申請(4~12月)、再検(1~3月)のサイクルで自分の健康を自己管理しましょう。補助申請には必ず領収書と結果表写し(40歳以上は特定健診問診表も)を送付ください。



以上